



福島県立梁川高等学校
令和元年9月13日
校長だより
知性 誠実 責任
第 37 号

■ 一致団結

先日の生徒会役員選挙により、新しい8名の役員生徒が決まりました。早速、8名で相談し、スローガンを決めました。



一致団結

～ 何事にも積極的に明るく!! ～

〈このスローガンに込めた思い〉
新メンバーでこれからの生徒会をつくるにあたって、役員全員、協力し合い、活動にも積極的に取り組み、毎日を明るく生活していこうと考え、このスローガンにしました。

生徒会新役員（認証式にて）

本日、9月13日（金）の朝には、早速、新役員が朝のあいさつ運動を始めました。朝から明るい笑顔でスローガンに込めた思いを形にしてくれました。

■ 面接試験

今週は、何人かの3年生が校長室で面接試験の練習を行いました。就職を希望している3年生は7月から本格的な準備を始め、夏休み中に書類を作成し、今月9月の試験に臨むこととなります。3年生の先生方を中心に、一人一人に対し、面接指導を行ってきました。それにプラスして生徒が自分から先生方をお願いして面接練習を行っています。校長室にも何人かの生徒がきました。生徒が面接試験を受けるのは、多くの場合は高校入試について二度目になると思います。中にはアルバイトをする際にも面接を経験している生徒もいるでしょう。

一般的には、入試や就職などの人生にとって大事な節目となるときに、面接が大きなハードルとなって立ちはだかってきます。これを突破しないと自分の人生を切り拓いていくことができません。たまに面接が得意だという人がいますが、高校生も含めて多くの人は面接が苦手であり、できれば避けて通りたいと思っているのではないのでしょうか。

面接に慣れていない高校生はいませんか、何度も練習して慣れることが大切です。これは大人でも同じです。しかし、答えるべきことを暗記してしまい、覚えたことをそのまま言ってしまいがちです。すると、準備していなかった質問をされると、途端にまごついてしまうということが起こります。ここが難しいところです。

面接が得意な人は、面接官と会話しているように話します。こういった人は、普段から目上の

人と話すことに慣れており、自然と自分の考えを述べながら受け答えをするトレーニングができているのだと思います。

私の面接人生を紹介します。振り返って数えてみたところ、いわゆる面接というものを10回以上受けてきていることがわかりました。自分としてうまくいったなあという面接は1回だけです。そのときは、最初の質問に対して、うまく話すことができ、その後は波に乗って話すことができました。面接官と会話するようにまではいかなかったと思いますが、自分としてはうまくいったと思えました。後の9回は、毎回失敗の連続です。前述のように、暗記しすぎてうまくいかなかったこともあります。最初の質問でつまずいてしまい、最後まで波に乗れず終わってしまったこともあります。また、あるときは、頭で考えていることと違うことを話してしまう自分がいました。話しながら「ちがう、ちがう」と思っているわけです。

3年生に対してアドバイスをしている内容は、ほとんどが自分の失敗経験に基づくものです。高校3年生の就職試験の場合、採用する事業所の方の立場になって考えることが大切です。どんな人物ならば採用したいと思うのか。笑顔が大切だとはわかっているけど、面接試験という極度の緊張状態の中でニコニコするのは、なかなか難しいことです。引きつった笑顔になりがちです。

本校の3年生は、4月に出会ったときに、ひきしまった表情をしており、さすがに3年生になると違うものだったものだと思います。それが7月になると、さらに表情が変わり、2学期が始まると、真剣そのものという顔つきになってきました。17歳、18歳とはいえ、社会に出て社会人として生きていく関門である就職試験に臨まなければなりません。試験を突破し40年以上勤めることになるかもしれないのです。そう考えると、一人一人にとって人生の一大イベントであることは間違いありません。3年生の健闘を祈ります。

■ Jaci先生

本日より新しい女性のALTが本校にきてくれました。その先生は8時15分頃、本校への上り坂を懸命に走ってやってきました。8時25分からの先生方への紹介に遅れないようにと気をもんだのだと思います。初めて日本にやってきて、初めて梁川にきたのです。どこのバス停で降りればいいのか。バス停から学校までどのくらいかかるのか。いろいろなことが心配だったと思います。これから英語の時間でお世話になります。

〈名前〉	J a c i K a u i o n a l a n i H a r u M a c h i d a
	ジェイシー カウイオナラニ ハル マチダ
〈出身〉	アメリカ合衆国ハワイ州（ハワイ島）
〈勤務校〉	福島東高校 梁川高校 大笹生支援学校

■ 台風15号

今週の月曜日、9月9日（月）は臨時休校とさせていただきます。幸い梁川地区も福島県も大きな被害はありませんでした。しかし、連日のニュース報道を見ると、千葉県を中心に甚大な被害があり、電気、水道などの復旧作業が思うように進まず、今も不自由な生活を強いられている方がたくさんいらっしゃいます。備えあれば憂い無しとは言いますが、予想をはるかに超える台風の猛威に備えようがない事態が毎年のように続いています。もし、自分たちが当事者だったらという危機意識をもつことが大切だと考えます。